



## 精力的に活動しています！活動の一部をご報告します

2023年9月～2023年12月



渋滞対策について要望（建設委員会）



鈴木貴子衆議院議員と懇談



千曲建設事務所に地元皆様と共に



中田宏参議院議員と懇談



消防団員さんと交流・消火体験



森将军塚祭りにて交流



文化庁（京都）にて情報交換



安威川ダム（大阪）現地視察



青崩峠トンネル作業現場調査



国交省・財務省等に要望活動



坂城インター先線工事現場調査



ハロウィン（千曲市）のお手伝いで交流

**本県の医療提供体制の目指すべき方向性（グランドデザイン）素案について**

（1） 県の役割として、県民に対する上手な医療のかかり方等の受療行動の適正化に向けた普及活動が挙げられるが、現状と課題を踏

（2） 县の役割として、県民に対する上手な医療のかかり方等の受療行動の適正化に向けた普及活動

（3） これまでの防災対策について、男女共同参画の視点においてどう評価し、今後につなげていきたいと考えているのか伺う。

（以上 前沢危機管理部長）

## 11月 定例会一般質問

## 男女共同参画の視点に基づく防災対策について

（1）近年、県内で発生した災害の経験を踏まえ、被災時に女性が抱えた困難として把握した内容及び県として得た教訓について伺う。

（2）防災担当部署に女性がいる自治体と女性の割合が10%以下の自治体で避難所の備蓄品を比較したところ、女性職員がない自治体では、女性用の下着や生理用品、哺乳瓶や紙おむつ等の備蓄が十分でない傾向が見られた。備蓄に対し、女性をはじめ多様性の視点を取り入れるため、県としてどのように対応しているか伺う。

（3）総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン3・0」では、「災害時に女性や子どもへの適切な配慮がなされるよう、女性の視点を取り入れた地域防災計画や避難所運営マニュアル等の策定を推進」と記載され、県として取組んでいるところであるが、今後、県内市町村に対してもどのように展開していくのか伺う。

また今後の取り組みを伺う。  
（2）地域型病院の重要性を踏まえ、地域型病院の役割を評価する意識の醸成を図るために普及啓発に取り組んでいくのか伺う。

（以上、福田健康福祉部長）

## クマ対策の強化について

（1）現在のクマの生息状況や監情報踏まえると、捕獲強化の仕組みが必要であると考えるが所

見を伺う。

（2）クマの捕獲に関する制度面について、状況により県が捕獲許可をする場合と市町村が捕獲許可する場合とに対応が分かれるが、状況判断の基準が抽象的であるため、市町村による「緊急捕獲」許可が出しにくいと聞く。現場の状況に即して迅速に対応できるよう、危険時の判断及び捕獲許可権限を市町村に一元化できないか伺う。

（以上、須藤林務部長）

（3）地遊休農地の解消等もクマ対策には大きいと聞く。農業分野でのクマ被害について現状と課題をどう捉え、今後の取組みを伺う。（小林農政部長）

竹内正美公式サイトも是非ご覧ください



竹内正美公式サイトでは、議会での質問全文や活動報告のバックナンバーなどもご覧いただけます。お持ちのスマートフォンまたはパソコンからは是非アクセスしてください。皆様のご意見・ご感想などもお待ちしております。



長野県議会議員：竹内正美プロフィール

# JIMIN Nagano

2024  
Winter

## 新年のごあいさつ

県民の皆様、明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は3年超に及んだコロナ禍が明け一定の景気回復はあったものの、燃料価格や物価の高騰により、生活はより厳しさを増しています。

また、あらゆる産業において人材不足も顕著となっています。我々はこれらのピンチに対し受け身ではなく、積極的に動いて信州のチャンスに変えていけるよう、皆様の生活や産業に密着しつつ、粉骨碎身活動してまいります。

本年が皆様にとりまして幸多き年になりますよう心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

長野県自由民主党県議団

令和5年度 11月補正予算

## 一般会計591億442万5千円(追加の国補正対応分を含む)を可決

## 自民党県議団の発議による国への意見書



意見書の詳細は  
こちらから  
ご覧になれます



- 國土強靭化の継続的・安定的な推進を求める意見書
- 医療用医薬品の安定供給の実現を求める意見書
- 妄童養護施設に対する支援の充実を求める意見書

國・県の令和6年度予算・  
施策に関する要望活動

- 人口減少を乗り越え、活力ある社会を実現
- 物価高から県民事業者を守る
- 強靭で健全な経済構造の転換支援

- 県民生活の安全・安心の確保
- 479億4328万5千円
- 32億3264万4千円
- 39億4458万3千円

## 主な内容

11月県議会では、知事から長期化する物価高への対応の拡充などに必要な予算として、一般会計では101億2118万3千円と、追加提案の国補正対応分として489億8324万2千円の補正予算案が提案され、全会一致で可決しました。

阿部知事には来年度当初予算編成に向けた要望を行い、少子化・人口減少対策、人材確保対策、先端技術を活用したDXの推進などについて、要望・提案を行いました。知事からは、重要な課題であり、要望事項の実現に向け努力したいとの回答がありました。

- 北海道大学スマート農業研究センターについて
- ロボット農業機械のリモート操作により、人手

\*MaaS (マース：  
Mobility as a Service)  
バス、鉄道、タクシーなど複数の交通手段を最適に組み合わせ、検索・予約・決済を一括で行うサービス)

（社）九州経済連合会  
ポスト「口ナ」における公共交通と九州観光復活の起爆剤として、九州一体となつて進める「九州MaaS」の取組を研修。

県議団では、長野県行政の参考となる県外先進事例の視察調査を実施しております。その一例をご報告します。

## 県外視察調査

不足・重労働を解消するとともに、複数の農場を1か所で遠隔監視する研究・実証事業の取組を視察研修。

## 政調会県内視察

（飯田・下伊那地区）  
南信州広域連合（14市町村長）、飯田病院及びJ A 南信州との意見交換、二遠南信自動車道・青崩峠、リニア中央新幹線・長野県駅の視察



できるだけ具現化していくとの回答がありました。

訓練を後世に伝承するための展示、防災の知識や技術の普及のための人材育成、災害対応のための現地支援等、防災減災に関する学習・研究拠点としての活動を視察研修。

リニア工事現場現地調査

人と防災未来センター  
▼阪神淡路大震災からの復興、経験の伝承について  
地震・災害の経験と教訓を後世に伝承するための展示、防災の知識や技術の普及のための人材育成、災害対応のための現地支援等、防災減災に関する学習・研究拠点としての活動を視察研修。

